

【子どもの傷害予防 チェックリスト】

自動車乗車中	子どもを自動車に乗せるときは必ずチャイルドシートに座らせている
	子どもが泣いたり騒いだりしても、チャイルドシートから降ろして抱っこしたりしない
	ダウンジャケットなど厚手のコートは一旦脱がせてからチャイルドシートに座らせ、コートはその上から掛けている
	2歳頃まではチャイルドシートを後ろ向きに設置している
	助手席にはチャイルドシートは付けない
	少しの間でも自動車の中に子どもをひとり置いて外に出ることはしない
	常にチャイルドロックをかけ、子どもがドアや窓の開閉ができないようにしている
自動車の中では食べ物、特に丸い飴や棒付きのキャンディなどは与えない	
歩行中	子どもの視野を確認し、どこまで見えているかを把握した上で注意を与えている
	道路を渡るときは、自動車のドライバーの目を見て「渡る意思」を伝えている
	信号を待つときは、歩道のいちばん奥で待つようにしている
	信号を待つときは、自転車の車輪が歩道に飛び出さないところで待つようにしている
自転車	自転車ヘルメットは自分も子どもも必ずかぶっている
	抱っこやおんぶで自転車に乗ることはしない
誤飲と誤嚥	たばこ、医薬品、化粧品、パック型洗剤、家庭用洗剤などは、子どもから見えないところにしまっている
	ラップの芯を通るような小さなおもちゃは、子どもから見えないところにしまっている
	ボタン電池が内蔵されているリモコンや時計にはテープ等を巻き、子どもが中の電池を取り出せないようにしている
	強力マグネットが複数お腹の中に入ると、極めて危険な状態になることを知っている
	乾いた豆のかけらが乳幼児の気管に入ると、重症化することを知っている
	節分の豆は袋に入った状態でまき、中の豆は5歳になってから与えている
大きめのぶどうやミニトマトは、4歳までは4分割して与えている	
窒息	ブラインドのコードは常に巻き上げているか、重さがかかると切れるタイプのものを使用している
	フードやひもの付いていない服を着せている
	公園では自転車ヘルメットを脱がせている
	おもちゃ箱は空気孔があるものを使っている
転落	浴室やトイレに入れないよう、ドアの外側の高い位置に鍵を取り付けている
	海や川に行くときは、バーベキューだけの時もライフジャケットを着せている
	ベランダに出られないよう、窓の高い位置に鍵を取り付けている
	ベランダには椅子や箱など足がかりになりそうなものを置いていない
	ベランダの腰壁やデザイン性の高い柵には近寄れないようにしている
	公園遊具の接地面に緩衝材が敷いてあるかチェックしてから遊ばせている
やけど	電気ケトルは湯漏れ防止機能付きのものを使っている
	炊飯器は蒸気の出ないものを使っている
	海や川ではビーチサンダルではなく、足の甲をおおう靴を履かせている
	花火のときはゆかたを着せない
	衣服に火がついた時の消火方法を知っており、それを子どもにも伝えている
	歯ブラシは曲がるタイプを使っている